【品番：S700-s】

シリンダー残しエスカッション(フタ付)

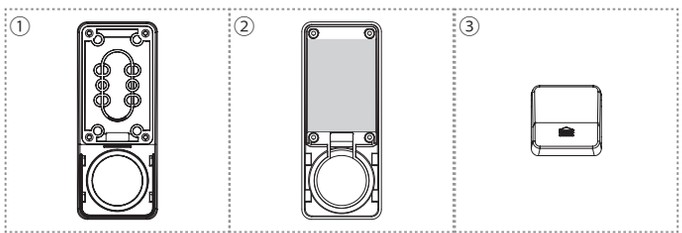
注意事項

- 事前に当説明書をよく読み、取り付け手順通りに施工してください。
- 取付中は必ずドアを固定し、ドアが閉まらない様に作業してください。
- 電動ドライバーはネジの締め過ぎや、ネジ穴のつぶれの原因となりますので使用しないで下さい。
- すべての部品を取付けた後、正常に作動するか確認してください。

梱包内容

①I/O用シリンダー残しエスカッション本体　×1
（②裏面にゲル状の粘着テープが付いています）

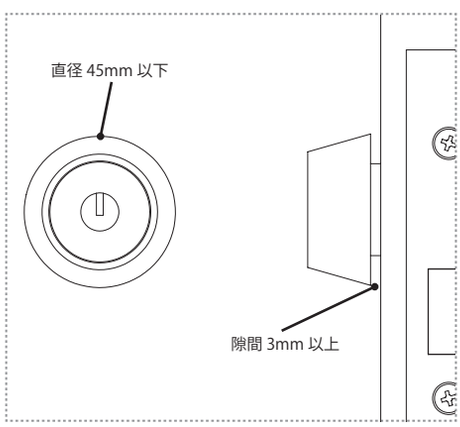
③I/O用シリンダー残しエスカッションフタ　×1



適合錠前 / 適合形状

適合錠前　【MIWA】LA(DA) タイプシリンダー使用錠前
【MIWA】LSP タイプシリンダー使用錠前
【GOAL】LX(HD) タイプシリンダー使用錠前

適合形状　シリンダーカラー直径 45mm 以下
シリンダーカラーとドアの隙間を 3mm 以上作れる事
エスカッション範囲に装飾などが無い事



◆シリンダーについて
- G3 タイプのシリンダーはシリンダーのテーパーリングが干渉するため、対応シリンダーに交換が必要です。
- スクエア型のシリンダーや TE シリンダーの座下板が逆についているものは、対応シリンダーに交換が必要です。
- その他シリンダーの形状や化粧リングの高さ等により対応シリンダーに交換が必要な場合があります。

作業前に・・・

- シリンダーホール上部を、原状復帰時にシリンダーからはみ出さない範囲で、ヤスリ等で広げる事で、通線やシリンダー取り付け作業が行いやすくなります。
- 木扉は扉内通線のため、扉に加工が必要になる場合があります。

取り付け手順

【1】仮止め～位置取得

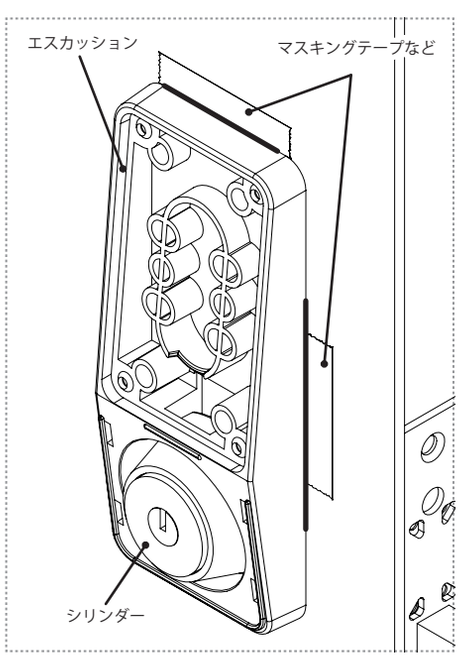
①ドアの汚れ等を、水拭きでしっかりと拭き取ります。

②エスカッション単体で、シリンダーに挟み込み仮施工します。

シリンダーとドアの隙間を 3mm 作れない場合
LA＝スプリングを抜く or カットする。
LX＝スプリングを抜く or カットする。
LSP＝厚扉用シリンダーを用意する。
（必要に応じてコアを入れ替えて下さい）

③仮施工したエスカッションの位置にマスキングテープ等で目印をします。

エスカッションの上部で水平・側面で垂直をマスキングテープなどで目印して下さい。

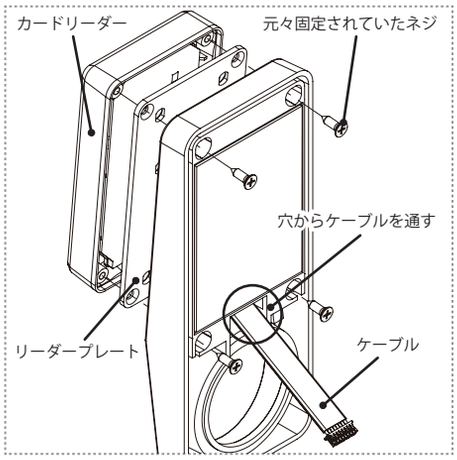


【2】エスカッションにリーダーを取り付け

①カードリーダーからリーダーラバーを外し、カードリーダーとリーダープレートを固定している、四隅のネジを外します。

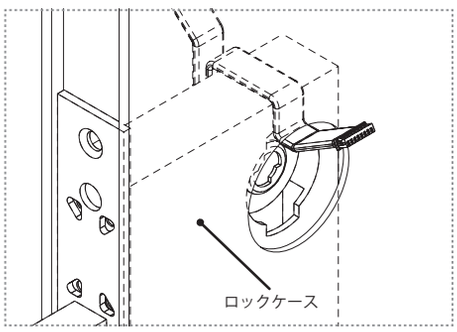
②リーダーのケーブルをエスカッションの穴に通し、元々固定されていたネジでカードリーダーとエスカッションを固定します。

リーダーの天地を間違えないように注意してください。
リーダープレートは必ず使用してください。
リーダーラバーは使用しません。



【3】ケーブルの通線～ドアへの貼付け

①ケーブルをエスカッションの溝に収め、シリンダーホールから室内側へ通します。
　ケーブルはドア内でロックケースの上部を通すように通線してください。

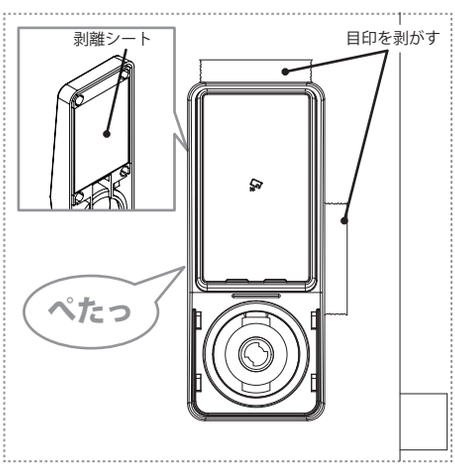


②粘着テープ裏の剥離紙シートを剥がし、目印に合わせドアにしっかり押し付け貼り付けます。

扉表面の材質や仕上げにより､粘着テープの接着力が弱い場合があります。

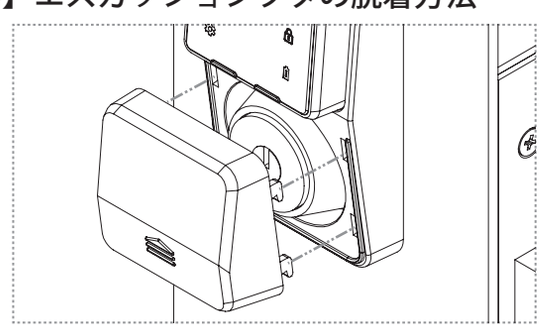
③仮施工時の目印を剥がし、室内側を取り付けてください。

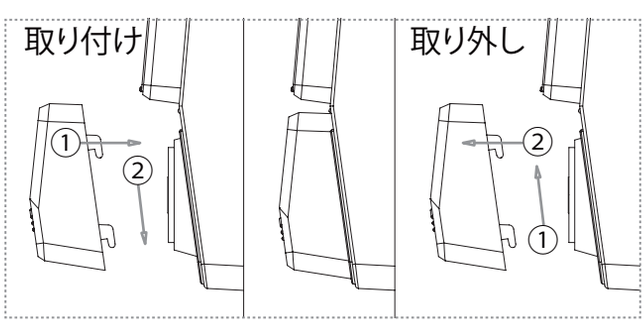
シリンダーを取付ける際、強い力でエスカッションを圧迫すると上部が剥がれやすくなりますので、ご注意下さい。



◆粘着テープによる貼り付け
- 扉表面の材質や仕上げにより、エスカッションの粘着テープの粘着力が弱まる場合があります。
- エスカッションを取り外す場合扉表面の材質や仕上げによっては粘着テープをはがす際、扉面を痛めてしまうことがあります。
- はがす際はケーブルを室外側に取り出した後、リーダーを中心に回転させるようにはがしてください。

【4】エスカッションフタの脱着方法





①フタのツメをエスカッションの穴に入れ、取り付けは下に『バチン！』とスライドさせてください。
　取り外しはフタを上に『バチン！』とスライドさせ、外してください。